

# 平成 30 年度事業計画

## 平成 30 年度事業計画の概要

社会環境が大きく変化するなか、「食と栄養の大切さ」を県民の皆さんに十分に理解いただくには、栄養士会の活動の活性化と管理栄養士・栄養士の一人ひとりの実践活動が重要となる。そのためには、県民の皆様のニーズを把握し、社会に貢献するために、多くの理解を得て、具体的な行動を起こす事を最重要課題とし公益事業の推進の拡大と充実を図る。そのため、管理栄養士・栄養士の育成事業は、平成 26 年度から新たにスタートした生涯教育基本研修、実務研修を中心に、専門職業人としてキャリア支援を行い、高度な専門知識・技術の習得を目指すことに重点を置き、県民の健康増進、疾病予防、疾病の重症化予防等の達成と正しい知識の普及と実践への活用を進める。さらに栄養の指導や支援を通して県民の個々の健全な食生活を支える地域社会作りと公衆衛生の向上に寄与する事業の展開を計画した。

### 1. 栄養の科学と技術の振興事業

本事業は、県民の健康・食事の実態等と栄養指導・食事療法に関する調査・研究・技術開発、郷土料理の研究と料理・献立の創作等による食文化の発展的承継に資する活動、および、県等の健康政策立案への貢献などを通して、食と栄養の科学及び実用技術を振興させる事業である。

今年度の事業は以下の通りである。

#### ・第 44 回福岡県栄養改善学会

公衆栄養、栄養指導・食事療法（栄養管理）、介護予防、在宅支援に関する調査研および業務上で成果があった事例や施設における新しい試み（実践）など、昨年を上回る演題発表を目標に開催する。

### 2. 県民の健康づくりの担い手となる高い専門性をもった人材の育成

本事業は、県民の QOL の向上、健康寿命の延伸を目的に、県民が質の高い栄養指導及び食事療法を身近に受けることができるように、高度の専門的技能を習得する支援を行うものである。県民一人ひとりのかけがえのない命を尊び慈しむ姿勢を身につけた管理栄養士・栄養士を輩出するために各種の研修等に取り組むものである。事業の柱は、生涯教育制度として実施される諸種の研修事業であり、全職域に共通した基本研修事業とそれぞれの職域の専門性を高める実務研修事業とからなる。

今年度の事業は以下の通りである。

#### （1）生涯教育基本研修事業

卒後教育の研修は、すべての管理栄養士・栄養士を対象として実施し、専門職業人としての強靱な基礎知識を身につけさせることを目的とする。

#### ・支部研修会

今年度は現在、各市町村にて多職種協働による地域ケア会議が開催されており、当会に於いても会員により理解を深めてもらうために 4 支部にて地域ケア会議についての研修会を実施し多くの会員が地域ケア会議に参加できることを目指す。

## (2) 実務研修事業（特定職域その他の研修事業）

実務研修は、基本研修を補完し発展させるものである。医療・福祉・公衆衛生・研究教育・学校健康教育・地域活動・勤労者支援の7職種の業務特性に即した専門性の向上および各種課題に応じた研修会を開催する事業である。

## (3) 研修に関わる付随事業

### ・「病院等栄養管理の基本と実際」の刊行

平成30年度診療報酬介護報酬同時改定に伴い「病院等栄養管理の基本と実際」を9月に編集作成する予定である。研修会で活用し、管理栄養士・栄養士への頒布・販売を実施する。

### ・研修会案内(広報部)

当会が計画する研修会情報を「栄養ふくおか」として年4回、案内葉書として年1回を作成・送付し、会員や県民の研修機会拡大を図る。

### ・日本栄養士会 会員WEBサービスの運用（広報部）

日本栄養士会が運営する会員WEBサービスシステムを利用し、会員や県民に研修会情報を提供する。

## 3. 健全な食生活のための県民の自律の支援

本事業は、生涯を通じた食育や健康づくり、生活習慣病予防等を目的に地域に密着して実施するので、講演会、食生活診断、栄養指導、調理実習、展示等を通して、正しい知識の普及と実践への支援を進める事業である。また、疾病の重症化予防や寝たきり予防、高齢者の低栄養等を改善する介護予防事業及び食事療養を必要とする傷病者への栄養食事指導を行うことによりQOLの向上を高める等、食と栄養の指導や支援を通して県民の公衆衛生の向上に寄与する事業である。

今年度の主な事業は以下の通りである

### (1) 栄養ケア・ステーション事業（4/5 現在）

- ・高齢者食生活改善事業（個別栄養相談・栄養教室）（北九州地域活動）（福岡地域活動 志免町）
- ・認知症支援・介護予防センターにおける栄養相談活動（北九州支部）
- ・「栄養士会料理教室」の開催（福岡地域活動 西部ガス）（北九州地域活動 妊婦栄養教室）
- ・生活習慣病予防等、県民向けの講演会活動（福岡県社会福祉協議会）
- ・糸島市委託事業 地域ケア会議、訪問C事業（福岡支部）
- ・シルバー連合会委託事業 高齢者活躍人材育成事業
- ・地域包括ケア会議に係る助言者派遣

福岡支部（宗像市・糸島市・那珂川町）

北九州支部（苅田町）

筑後支部（久留米市・小郡市・みやま市）

筑豊支部（直方市・嘉麻市・田川市）

## (2) イベントにおける栄養相談事業

### ・健康 21 世紀福岡県大会

県民の自主的健康づくりを支援・健康寿命の延伸を目ざし、福岡県と県内の健康づくり関係団体が連携して開催する。今年度は、福岡地区にて開催

### ・地域健康フェア

市町村・医師会・歯科医師会・地域諸団体との連携のもと、食育推進や生活習慣病の予防・治療について地域住民の意識向上を目指して、16の地域で開催する。

### ・市民糖尿病教室

糖尿病及び合併症予防に関する正しい知識の普及を図ることにより、QOLの高い暮らしの実現を目指し毎年、糖尿病週間に医師会、栄養士会、薬剤師会および、糖尿病療養指導士会等との協働のもと、福岡、北九州、筑後、筑豊の4地区で開催する。

### ・歯の健康教室

口腔の健康づくりに関する正しい知識の普及、歯科疾患を予防する適切な習慣の定着を目的として7地域で開催する。

## (3) 市民公開講座（セミナー）

### ・食育推進実践セミナー

食育の推進をテーマに、アクロス福岡において、年に12回（毎月第2火曜日）講演を行い、広く県民に対し、食生活の質の向上、食事を含む生活習慣の見直しと改善に役立つ知識や知恵、実用技術の普及を行う。

### ・健康セミナー

本会および看護協会、診療放射線技師会、臨床検査技師会で構成された福岡県医療団体協議会が公開講座を行う。毎年1回（2月）開催され、医療に携わる専門家が、県民と一緒に健康増進、疾病の重症化予防をより深く考える機会とする。

## (4) 無料職業紹介事業

管理栄養士、栄養士への無料職業紹介を行い、情報の掲示は本会ホームページ及びおよび当会事務局にて行う。

## (5) 栄養情報コミュニケーション事業（広報部）

### ・ホームページ事業

健康づくりや食育など県民を対象とした地域イベントの案内や栄養士による季節に応じた献立・県産農産物を使った料理レシピを掲載する。また、「栄養ふくおか」と連動し、地域における栄養ケア活動への参加を呼び掛ける。

## 4. 県民の健康を育む食環境の整備

本事業は県民の健全な食生活の形成に寄与しうる地域社会の諸資源（人と物と仕組み）を有機的に結び付け、その機能を改善・活性化させることにより、望ましい食環境の整備を図る事業である。この事業は、①栄養・食生活の改善を支援する保健、医療、福祉及び教育等の分野の各職種や有識者、自治体等の連携・協働関係の構築、②適正な食生活を応援する公共又は民間の諸制度の推進・運用改善の取り組みなどの柱からなる。これは県民の健全な食生活を支える地域社会づくりの事業でもある。

### ・各種委員会を通じた連携・協働関係の構築

地域住民の健全な食生活を支える食環境を整備するため、これに資する地域基盤の各種委員会や協議会に参画し、その連携と活動の強化により公衆衛生の向上に寄与しようとするものである。

今年度の主な委員会・会議は以下の通りである。

生活習慣病対策検討委員会、いきいき福岡健康づくり推進協議会、福岡県介護予防市町村支援委員会、福岡県医療審議会、ふくおかの食と農推進会議、福岡県学校給食審議会、福岡県歯科保健医療推進協議会、慢性腎臓病予防対策検討部会、食と健康フォーラム実行委員会、福岡市学校給食運営検討委員会、福岡市食育推進会議、北九州市保健所運営協議会、北九州市食育推進懇話会、福岡県医療団体協議会、福岡県食生活改善協会、福岡県公衆衛生協会、福岡県保険者協議会、など

## 5. 法人運営・管理

栄養士の重要な意思決定会議および主要な法人事業の日程は次のとおりである。

- ・総会 6月2日(土)、ナースプラザ福岡
- ・栄養士大会,改善学会 10月7日(日)、ナースプラザ福岡
- ・理事会 4月14日(土)、7月18日(水)、9月15日(土) 10月30日(火)、12月8日(土)、2月20日(水)
- ・新入会のつどい 8月25日(土)予定
- ・レシピコンクール 9月2日(日) 会場 中村学園大学